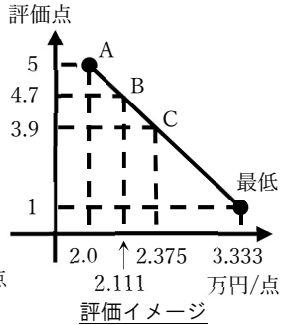
（別添）

審　査　基　準　表

（工業用水道施設の維持・更新計画等のあり方詳細検討業務委託）

審査項目	審査内容			配点
	評価対象		評価内容	
企画提案内容	実施方針・実施フロー・工程表		業務の趣旨、目的、条件、内容を的確に理解し、本県の状況や課題を踏まえた取組のポイントや役割が示されているか。また、業務実施手順が妥当で、業務量の把握は適切なものになっているか。	２０ 点 （評価４項目）
	提案内容	1	前提条件の整理について、各業務の関係性が整理されており、それぞれの段階で判断するためのポイントや条件が具体的で、その判断要素や根拠を示すなど、わかりやすく提案されているか。	１０ 点 （評価２項目）
		2	当該市との連携可能性検討について、考え方や手法が具体的で、留意点や条件設定を示すなど、わかりやすく提案されているか。また、創造性のある提案となっているか。	１５ 点 （評価３項目）
		3	ダウンサイジングの検討について、維持・更新計画や投資・財政計画、料金体系及び料金改定の考え方が具体的で、わかりやすく提案されているか。また、創造性のある提案となっているか。	１５ 点 （評価３項目）
		4	情報収集・整理について、考え方や手法が具体的で、本検討での有用性、情報入手先を示すなど、わかりやすく提案されているか。	５ 点 （評価１項目）
		5	次年度以降の実施事項案のとりまとめについて、各業務を踏まえた比較検討事項及びその判断指標並びに次年度以降に必要となる対応事項の考え方を示すなど、その考え方は具体的でわかりやすく提案されているか。また、創造性のある提案となっているか。	１５ 点 （評価３項目）
実施体制及び業務実績	実施体制		業務を適切かつ確実に遂行できる人員体制（配置資格者の確保、より同種性の高い業務経歴）となっているか。	１０ 点 （評価２項目）
	会社の業務実績		公共事業に係る PPP/PFI、ダウンサイジング、事業譲渡の検討に関するいずれかの業務委託の内容は、より同種性が高く、コンサルティング、調査分析等の十分な実績を有しているか。	５ 点 （評価１項目）
経済性	見積価格		提案業務に対する見積価格は、節減が図られているか。評価基準は下記によるものとする。 ・（上限価格 12.3 百万円(税抜)）／（最低基準点(満点×6 割)）を最低点１点 ・（自社の見積価格(税抜)）／（見積価格点を除く自社の得点）が最も低いものを最高点５点とし、それ以外のものは按分して採点を行う。 ※小数点第２位を四捨五入し、小数点第１位止めとする。 【評価例】 上限価格 1,000 万円、満点 500 点の場合、 最低点 1 点は、1000 万円/(500 点×60%)＝3.333 万円/点 ○Ａ者が 900 万円、450 点の場合 900 万円/450 点＝2.0 万円/点 ○Ｂ者が 950 万円、450 点の場合 950 万円/450 点＝2.111 万円/点 ○Ｃ者が 950 万円、400 点の場合 950 万円/400 点＝2.375 万円/点 最高点 5 点は、1 点当たりの価格が最も低いＡ者、その他は按分により、Ｂ者は 4.7 点、Ｃ者は 3.9 点を配分する。  評価イメージ	５ 点
合　計				１００ 点

【審査方法】

（１）委員は、各項目について審査を行い、採点する。

（２）全ての委員の点数を集計する。

（３）集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者とする。なお、合計点数が同点の場合は、くじで受託候補者を決定する。くじ引きの実施日時、場所等については、別途通知する。

（４）委員の合計点数の平均が最低基準点である60点（満点100点×６割）を超えた参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。

（５）参加者が１者だけの場合、委員の合計点数の平均が最低基準点である60点（満点100点×６割）を超えたとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準（５段階)】※５段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

５　標準より非常に優れた提案

４　標準より優れた提案

３　標準的な提案

２　標準よりもやや劣る提案

１　標準より劣る提案